

---

# 2024年3月期 決算説明資料

---

---

2024年5月

稲畑産業株式会社

## ■売上高・営業利益は過去最高を更新

**売上高： 7,660 億円 対前期比 +4.1%**

M&Aによる新規連結や円安の増収効果等により、増加

**営業利益： 211 億円 対前期比 +4.3%**

売上高の増加や売上総利益率の上昇により、増益

**経常利益： 213 億円 対前期比 +11.9%**

受取配当金が減少したものの、持分法投資損益の改善等により、増益

親会社株主に帰属する  
**当期純利益： 200 億円 対前期比 +2.7%**

投資有価証券売却益が減少したものの、新規連結に伴う負ののれん発生益の計上等もあり、増益

# 2024年3月期 連結決算総括



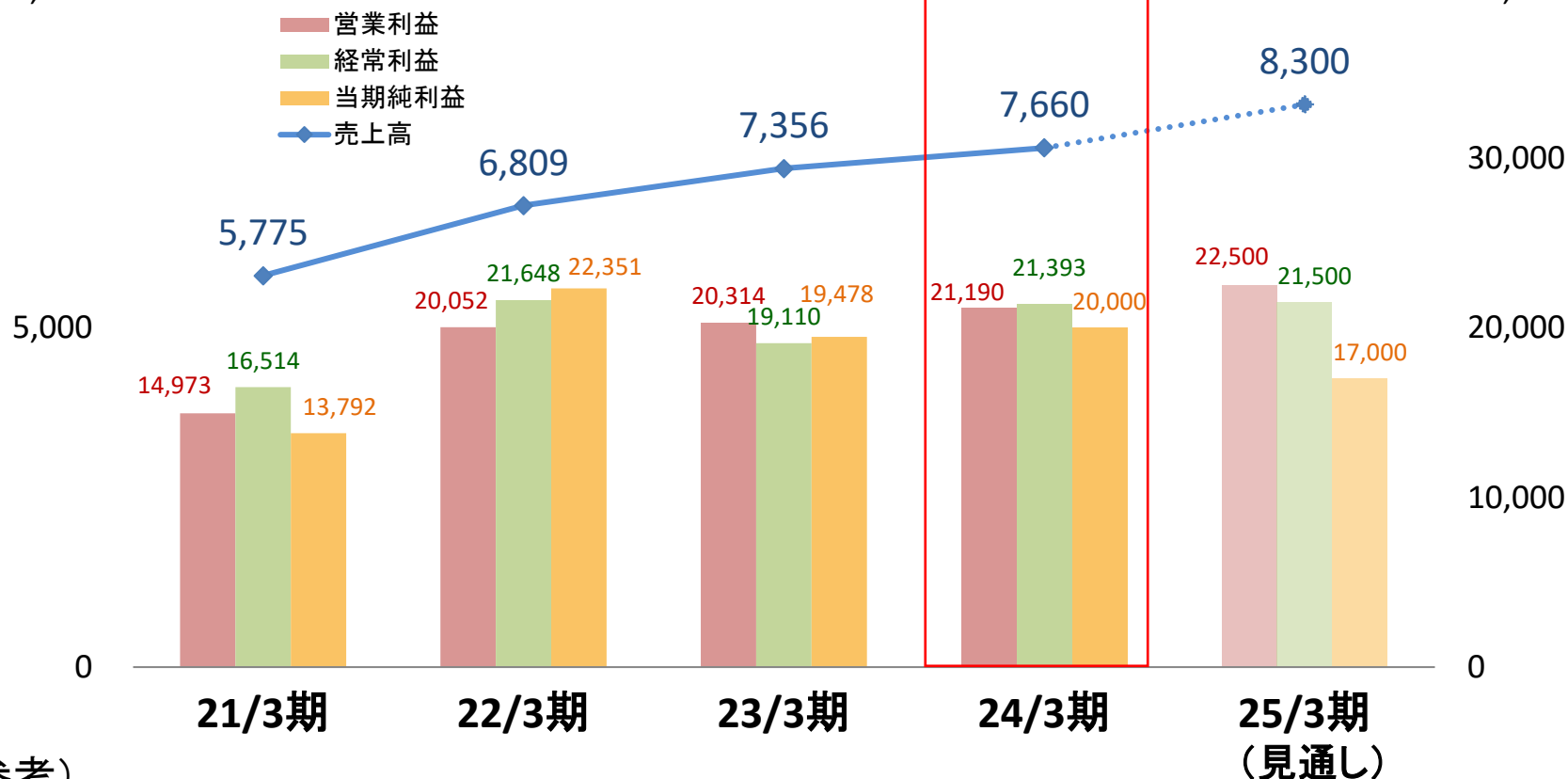
(億円)

	23/3期	24/3期 (A)	対前期比増減		24/3期 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	7,356	7,660	+304	+4.1%	8,000	95.8%
営業利益	203	211	+8	+4.3%	210	100.9%
経常利益	191	213	+22	+11.9%	200	107.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	194	200	+5	+2.7%	210	95.2%
為替レート USD/円	135.50	144.59	+9.09		140.00	

# 業績の推移

(売上高 億円)  
10,000

(利益 百万円)  
40,000



(参考)

	21/3月期	22/3月期	23/3月期	24/3月期	25/3月期
為替レート USD/円	106.10	112.39	135.50	144.59	145.00

※投資有価証券売却益を計上 21/3期29.8億円、22/3期89.7億円、23/3期86.6億円、24/3期37.6億円

※24/3期 負ののれん発生益 34億円

※22/3期から、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用

# B/Sサマリー

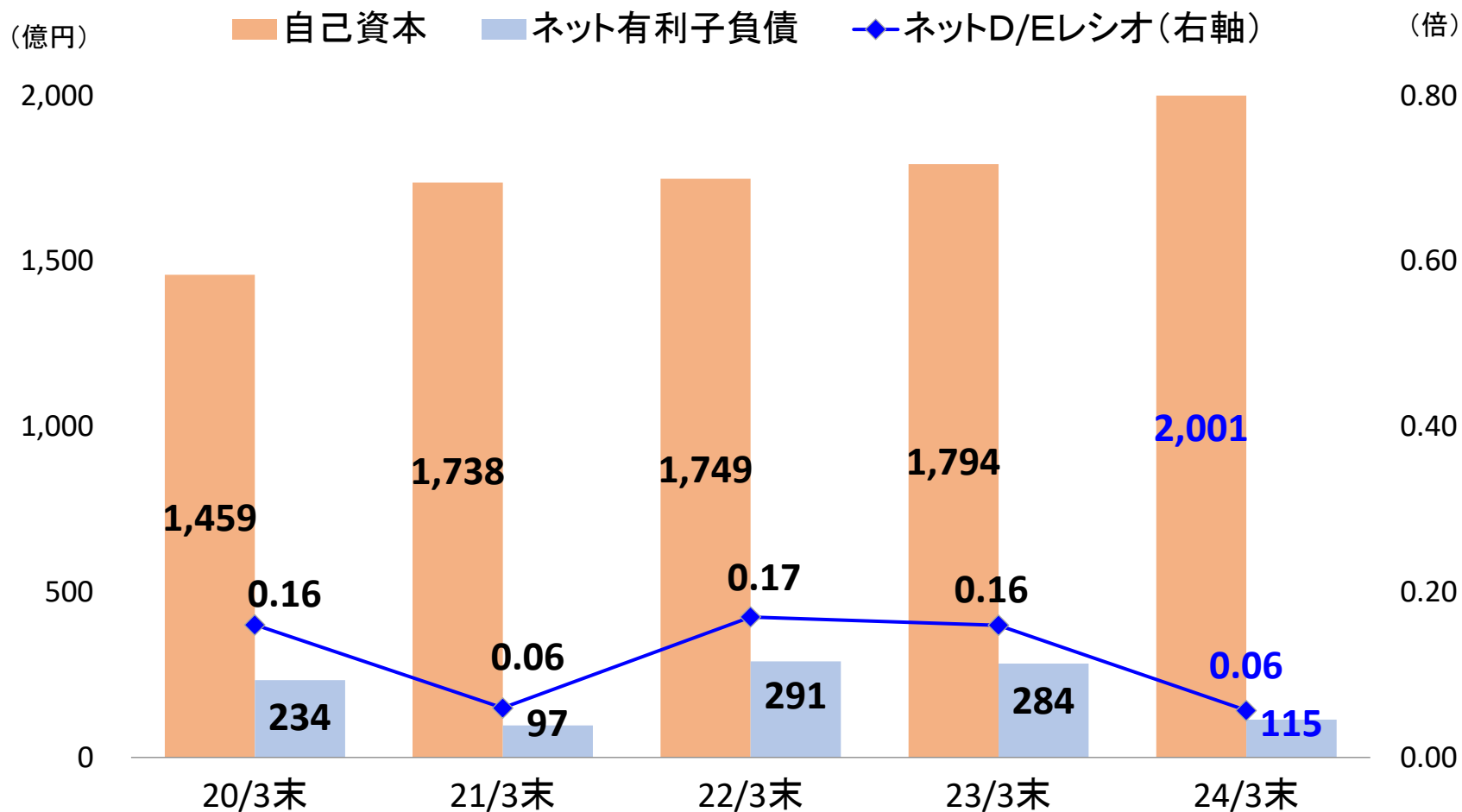
- 新規連結や円安の影響により、現金及び預金や売上債権、仕入債務が増加
- 利益剰余金の増加等により、株主資本が増加

(億円)

(資産)	23/3末	24/3末	増減	(負債/純資産)	23/3末	24/3末	増減
現金及び預金	363	513	+149	支払手形及び買掛金	1,057	1,277	+219
受取手形 +電子記録債権	232	311	+79	短期借入金	494	429	△65
売掛金	1,536	1,752	+216	その他流動負債	183	185	+2
棚卸資産	888	850	△38	社債	75	75	-
その他流動資産	132	111	△20	長期借入金	77	123	+45
有形固定資産	166	186	+20	その他固定負債	101	114	+13
無形固定資産	24	38	+14	株主資本	1,485	1,603	+117
投資有価証券	328	348	+20	その他の包括利益累計額	309	398	+89
その他固定資産	132	159	+27	非支配株主持分	20	65	+45
資産合計	3,804	4,273	+468	負債純資産合計	3,804	4,273	+468
流動比率	181.7%	187.1%		自己資本比率	47.2%	46.8%	

受取手形及び電子記録債権: 23/3月期 受取手形 66億円、電子記録債権 165億円  
24/3月期 受取手形 77億円、電子記録債権 234億円

# 自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



※ 自己資本＝純資産－新株予約権－非支配株主持分  
ネットD/Eレシオ＝(短期借入金＋長期借入金＋社債－現預金)/自己資本

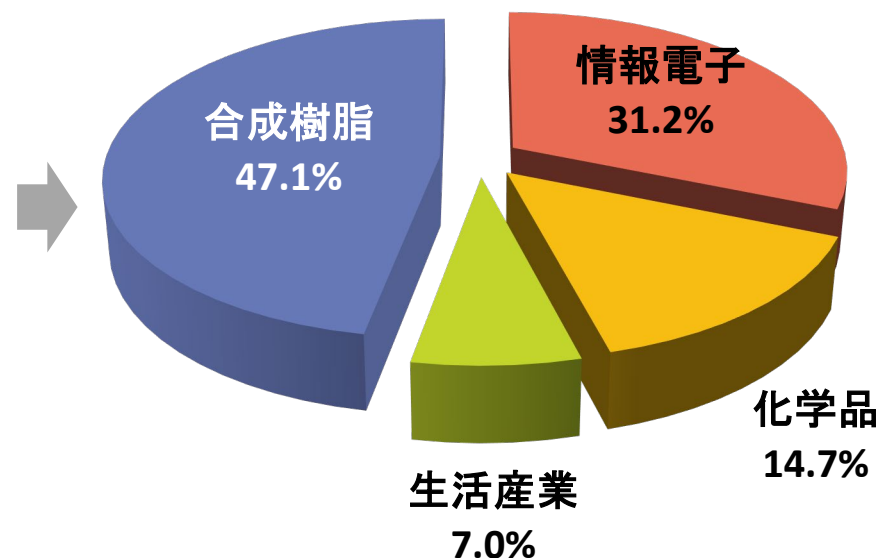
# 事業セグメント別 売上高

■ 化学品事業や生活産業事業は、新規連結の効果もあり増収

## 売上高

(億円)

	23/3期 通期	24/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	2,380	2,391	+0.5%
化学品	898	1,126	+25.4%
生活産業	436	535	+22.8%
合成樹脂	3,639	3,604	△1.0%
その他	1	1	+2.1%
合計	7,356	7,660	+4.1%



※24/3期 新規連結による売上高影響額(単純合算)

化学品事業+291億円、合成樹脂事業+132億円、生活産業事業 +92億円

(参考) 2024年3月期

事業セグメント別・所在地別売上高 分解情報

IK

(億円)

	情報電子	化学品	生活産業	合成樹脂	その他	合計
日本	811	865	406	1,355	-	3,439
東南アジア	194	135	2	1,477	-	1,810
北東アジア	1,102	51	21	578	-	1,753
米州	151	51	82	170	-	456
欧州	131	22	23	22	-	198
顧客との契約から生じる収益	2,391	1,126	535	3,604	-	7,658
その他の収益	-	-	-	-	1	1
外部顧客への売上高	2,391	1,126	535	3,604	1	7,660

※顧客との契約から生じる収益は、販売元の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。



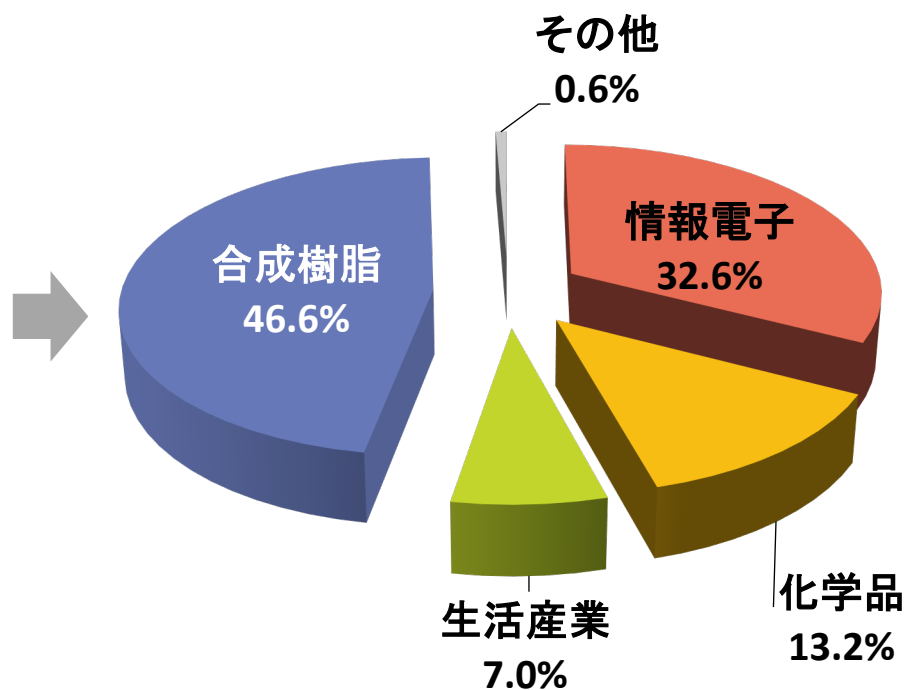
# 事業セグメント別 営業利益

- 情報電子は、FPD関連がやや回復、環境・エネルギー関連商材の販売増加により増益
- 生活産業は、米国市場での水産加工品などの日本食向け商材の販売減少・利益率低下や一過性のM&A費用発生により大幅減益
- 合成樹脂は、OA・家電向けの在庫調整等により減益

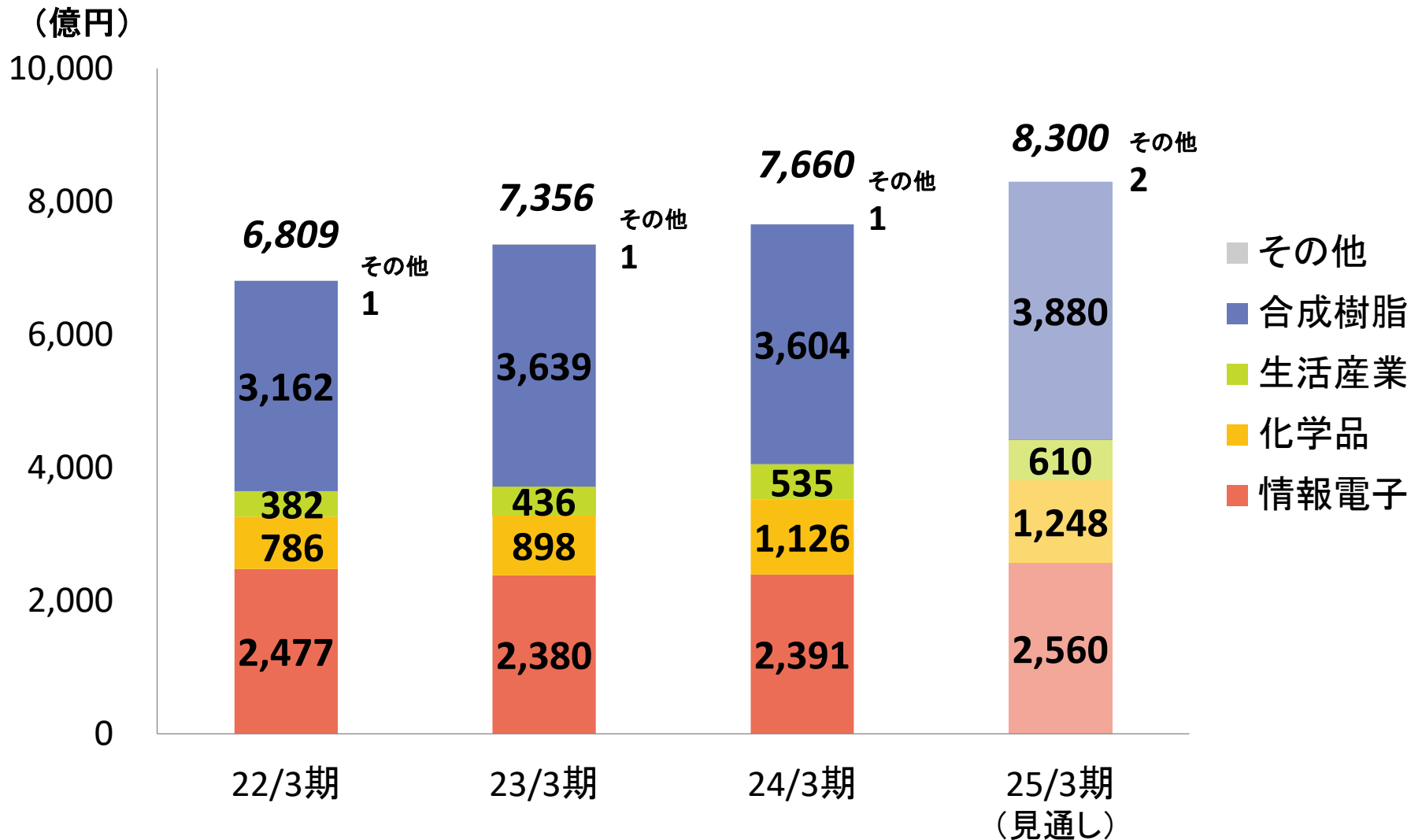
## 営業利益

(百万円)

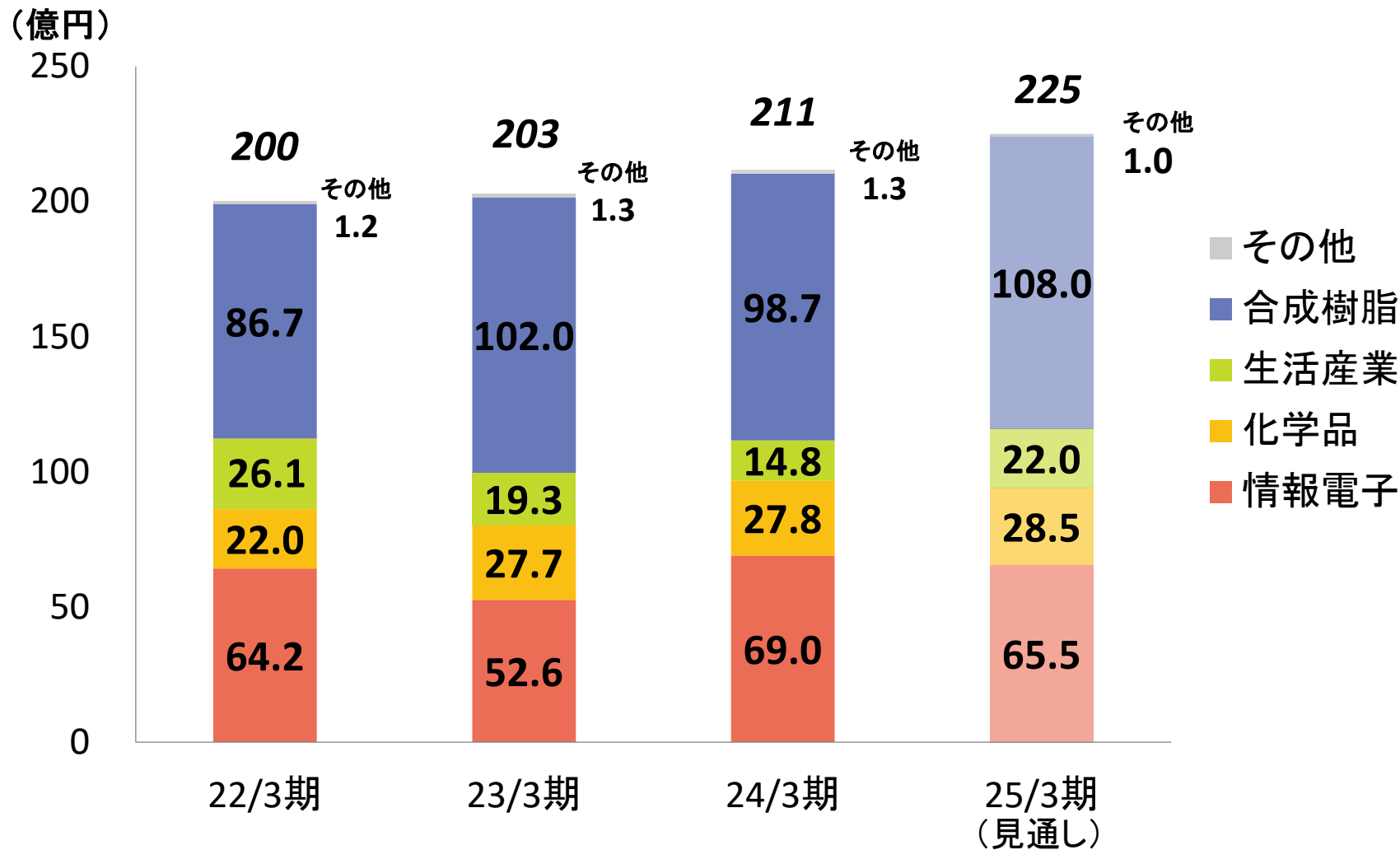
	23/3期 通期	24/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	5,269	6,904	+31.0%
化学品	2,770	2,788	+0.6%
生活産業	1,936	1,480	△23.6%
合成樹脂	10,205	9,879	△3.2%
その他	131	137	+4.4%
合計	20,314	21,190	+4.3%



# 事業セグメント別 売上高(通期)



# 事業セグメント別 営業利益(通期)



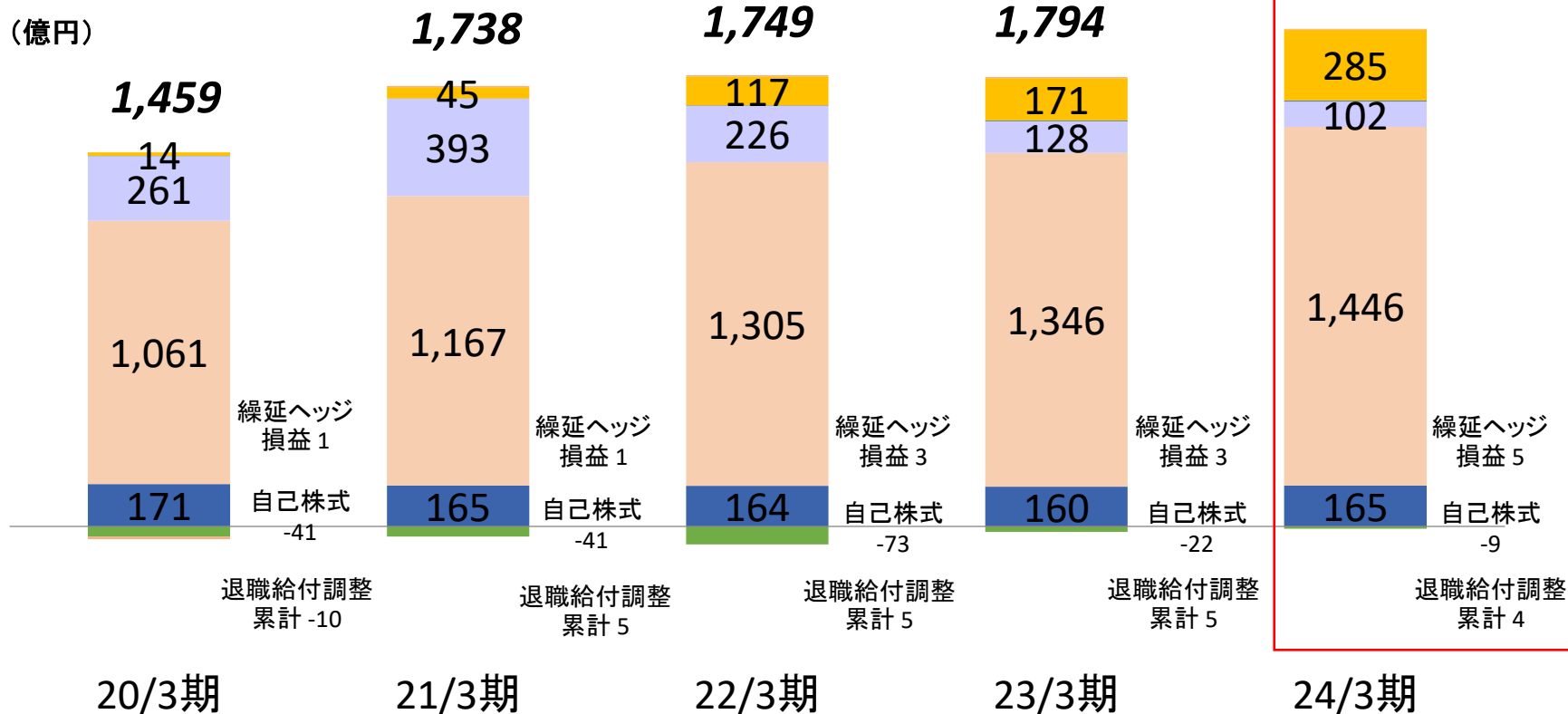
# 連結子会社等の状況

	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	11	35	46
（内 製造・加工業）	（6）	（15）	（21）
持分法適用関連会社	2	1	3
（内 製造・加工業）	（1）	（1）	（2）
合計	13	36	49
（内 製造・加工業）	（7）	（16）	（23）

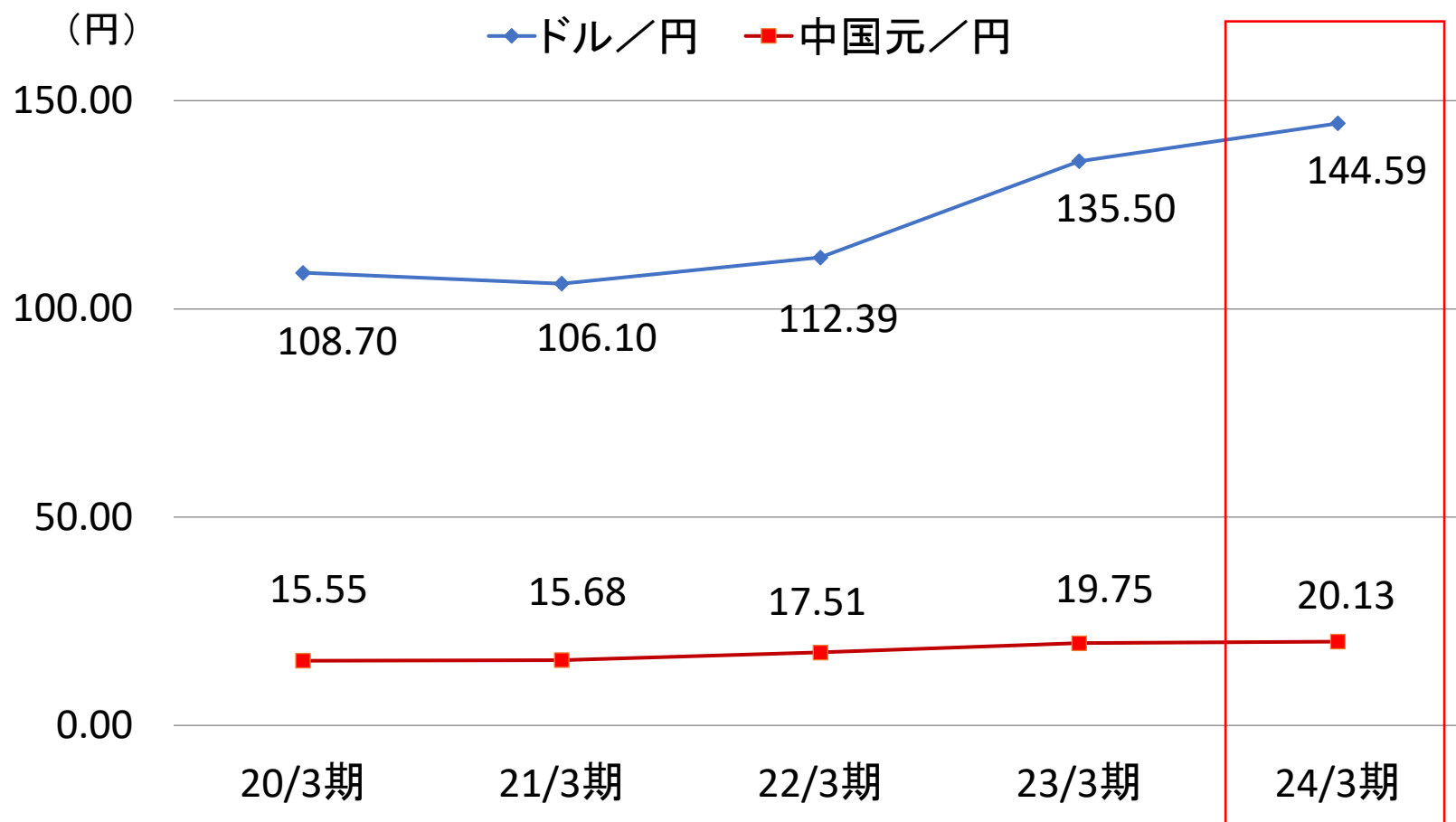
※24/3期1Qより、持分法適用関連会社だった丸石化学品(株)が連結子会社へ異動しています。また、丸石テクノ(株)、大五通商(株)、IKフードパートナーズ合同会社が新たに連結子会社となりました。

# (参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定



# (参考) 期中平均為替レート推移



## □ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

E-mail inabata-ir@inabata.com

### ◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

### ◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。